

ふるさとだよ

吉敷

FURUSATO DAYORI YOSHIKI



吉敷の木
「もみじ」



吉敷の花木
「うめ」



吉敷の草花
「マリーゴールド」



吉敷の草花
「サルビア」

2022

9

No. 798



第1回YOSHIKIラッピングミュージアム
「ロボットプログラミング」



第1回YOSHIKIラッピングミュージアム
「むしむし探検隊in吉敷」



第1回YOSHIKIラッピングミュージアム
展示部門

CONTENTS

インフォメーション……2

【トピックス●】
10月からコミタケ良城が
本格運行へ移行……2

【トピックス●】
神秘の蝶「アサギマダラ」との
再会……3

【トピックス●】
ご存じですか?9月は世界
アルツハイマー月間です!……4

みんなで防災……4

レポート……5

読者発なんでも広場……6

健康レシピ……7

リレーエッセイ……7

イベントカレンダー……8

かけはし……8

よしき人

YOSHIKI
DATA

【人口】14,660(前月比±0) 【世帯数】6,343(前月比-6)

令和4年8月1日現在



イ・ン・フ・ォ・メ・ー・ン

行事等につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点などから中止または延期となる場合がありますので、予めご了承ください。

育児相談

お子様の身体測定や、育児・離乳食に関することなど、保健師と栄養士が相談をお受けします。
お友達づくりを兼ねて気軽にお越しください。

とき 9月7日(水)

13時30分～14時30分(受付時間)

場所 地域交流センター和室

申込 不要

準備 母子健康手帳

問い合わせ 子育て保健課

☎083-921-7085

市有林松茸山の入札

次の通り松茸山の入札を行います。

とき 9月22日(木)10時

場所 吉敷地域交流センター会議室

条件 吉敷地域在住で市税の滞納の無い方に限ります。

提出物 市税の滞納の無いことの証明書

※当日お持ちください。

入札保証金 当日は、入札金額の100分の5以上に相当する額をご用意ください。

問い合わせ 市農林整備課

☎083-934-2819

つどいの広場「葉染め」講座

「草木染め」

身近な植物を使って染め物体験しませんか？

自分だけのオリジナル作品を作りたいよう。

とき 9月30日(金)10時～11時30分

場所 つどいの広場「葉染め」

講師 本城節子氏・島井智美氏

対象 未就園児とその保護者 5組

参加費 1,000円/組(材料費)

準備 汚れてもよい服装、エプロン、飲み物、着替えなど

申込・問い合わせ

つどいの広場「葉染め」

☎083-928-0035



吉敷パソコン教室

10月より、初級編・中級編に分かれて開講します。それぞれのレベルや目標に合わせてご参加ください。

とき 毎週木曜日

・中級編10時～12時

・初級編13時～15時

場所 地域交流センター視聴覚室

申込 不要

※参加費は無料ですが、テキストを各自で購入していただく場合があります。

問い合わせ 地域交流センター

☎083-922-3915

トピックス 10月からコミタク良城が 本格運行へ移行

10月からコミタク良城が本格運行に移行することになります。

また、本格運行への移行を契機に運行計画が一部変更されます。

佐畑・木崎便における吉敷郵便局の停留所の設置

コミタク良城の利用者から、佐畑・木崎便も吉敷郵便局に停留所を設けて欲しいという要望がなされています。

このため、佐畑の下池河内からJA吉敷支所を経由してマックスバリュに向かっていているルートが、木崎のおおとり保育園や中村の古四の宮を経由するルートに改められ、佐畑・木崎便においても、吉敷郵便局に停留所が設置されるようになります。

乗り換えによる地域交流センターの利用

赤田・上東・中村便においても、地域交流センターに向かうルートがないという課題があります。ルートの変更は、困難ですが、マックスバリュでの乗り換えにより地域交流センターに行けるように、ダイヤが変更されます。

出発時刻の繰り上げ

1便に比べて2便の利用者が少なく、その理由として、2便の復路の出発地への到着時刻が昼過ぎになり、買い物や午前中に済ませることができないことが考えられます。

また、利用者からJAぶちええ菜にもっと早い時刻に着くようにして欲しいという要望がなされています。

このため、1便の出発時刻が、赤田・上東・中村便が9時に、佐畑・木崎便が9時10分に繰り上げられ、2便の出発時刻も早くなります。

変更された佐畑・木崎便の運行ルート





神秘の蝶「アサギマダラ」との再会

アサギマダラとの出会い

吉敷地区環境づくり推進協議会は、昨年春、良城橋下の河川敷に花壇を作り、紅白のフジバカマの株を植付けしました。

そして、同年秋には花が咲き始めると同時に、旅する蝶アサギマダラの飛来が始まり、10月中旬頃には数十頭を超える乱舞が見られました。



アサギマダラとの再会

同協議会は、今年は3月にフジバカマの株分けを行い、花壇の面積を昨年の約2倍に拡張しました。

今年もフジバカマの成長と共に蝶の渡りが近づく季節を迎え、子ども達を始め、地域の多くの方々と共に、アサギマダラとの再会の機会が早く訪れることをワクワクしながら待っているところです。

アサギマダラの不思議

アサギマダラは、蝶でありながら、蝶らしくない不思議な能力を持った生き物です。

このことは今年の「吉敷だより」1月号で紹介しましたが、今回は前回の内容を補足させていただきます。

一 遠く海を渡り、旅をする蝶

アサギマダラは、22度〜26度の生きていくうえで適温の地を求めて、渡り鳥のように海を渡ります。小さく、軽く、弱い蝶が、遠くは香港や台湾を目指して長い旅をするのは、不思議であり、驚きです。

山口県へは、秋の南下の途中に立ち寄りフジバカマの蜜をたっぶり吸って、旅に向けての準備をします。

反対に、春に北へ向かって旅する途中は、大分県の姫島が知られており、6月初旬頃にはスナビキソウという浜辺の草の花を求めて、蝶の大群が飛来します。

二 長生きをする蝶

一般的に蝶の寿命は、羽化して十数日と言われていますが、この蝶は、4〜5ヶ月と言われています。

この間、繁殖と生存のための適地を求めて、危険な旅が続きます。

三 人の心に安らぎを与えてくれる

一般的な蝶と違って、あまり羽ばたかず、「フワリフワリ」と飛び、人を恐れない姿が愛らしく感じます。

この「フワリフワリ」のリズムが、小川のせせらぎやクラシック音楽などと同様に、人に安らぎと安心感を与える「ゆらぎ」の周波数にあると言われています。



なぜ「フジバカマ」なのか

一 フジバカマとは

フジバカマは、キク科の多年草で、「秋の七草」の中の一草としても知られており、古来より愛されてきた植物でもあります。自然種は希少となり、環境省の準絶滅危惧種に指定されています。

この植物が開花時に発する成分は、「クマリン」と呼ばれる塩漬けされた桜餅を包む「オオシマザクラ」の葉が発する香りの成分と同じものです。

二 アサギマダラとの関係

アサギマダラは、フジバカマが発する香りの成分に引き寄せられ、花の蜜を吸いますが、蜜の中に「ピロリジンアルカロイド」という毒の成分が含まれ、この毒の成分を体内に取り込み、オスの性ホルモンを作り出していると言われています。

よって、フジバカマに群がるアサギマダラのはとんどが「オス」です。

もしもフジバカマが無ければ、「オス」の性的成熟は無くなり、「種」の存続が不可能となります。

また、蜜の提供者フジバカマにとっても子孫を残すための受粉を、最良の受粉請負者であるアサギマダラの集団が賄ってくれるため、お互いが「種」の保存のための相思相愛の仲♡なのです。

協議会からのお知らせ

地区環境づくり推進協議会は、幼稚園、小中学校の花壇の整備や食育、環境教育への手助け、吉敷川河川敷の整備など、吉敷の環境づくりの一端を担っています。

メンバーの高齢化、高齢化が進んでいる中、活動していますが、地域内の若い人と関わりながら、この活動を継続していきたいと考えています。

一緒に活動していただけるボランティアの方を募集中です。

(地区環境づくり推進協議会)



ご存知ですか？ 9月は 世界アルツハイマー月間です！

9月は「世界アルツハイマー月間」とされ、世界中で認知症の啓発活動が行なわれています。山口市でも認知症学習会の開催が予定され、今年も市内の図書館で啓発活動が行われます。

鴻南地域包括支援センターでは、吉敷地域交流センター2階廊下と図書室でも認知症関連の取組みや図書の紹介をします。ぜひご覧下さい。

認知症とともに希望が持てる 社会への3つのヒント

認知症は誰にも起こりうる脳の病気です。正しい知識を持ち、早期に診断を受けこれからの事を一緒に考えていきましょう。

①からだが少しずつおとろえることに備えましょう。

②認知症になるかもしれないことに備えましょう。

③早めの相談、受診へつなげましょう。認知症と診断されても生活が急に変わるわけではありません。備えることは、認知症とともにあなたがあなたらしく暮らせる希望ある社会の実現につながります。



認知症を正しく知るための 取り組みの紹介

①認知症サポーター養成講座
認知症の基礎知識や対応の心得を知り、地域で支えるサポーターとしての役割を学びます。

②認知症カフェ
認知症の方やご家族誰もが気軽に集まり、話や相談が出来る場です。

③「もしも 気になるようでしたらお読みください」

かかりつけ医や交流センター等に置かれていた冊子です。手に取りやすいように、認知症という言葉になるべく使わない絵本のようなものです。ぜひご覧ください。



「忘れてもあなたは
あなたのままでいい」

2022年度世界アルツハイマー月間
標語

山口市鴻南地域包括支援センター

身近な相談場所です。訪問や電話での相談に対応します。お気軽にご連絡下さい。

☎083-934-3333



「防災の日」があるのを ご存知ですか？

災害は、予期せず発生します。日本は他の国と比べて台風被害や地震などの自然災害も多く、その他火災や交通事故などの人為的災害もいっどこで遭遇するかわかりません。

そんな災害に対して備えを心がける「防災の日」があります。

1960年に、毎年9月1日が記念日として制定されました。これは、1923年（大正12年）9月1日に発生した関東大震災に由来しています。

広く国民に改めて災害についての認識を深めてもらうため、そしてそれに対処する心構えを準備するためにと制定されました。

この防災の日を含む1週間は、「防災週間」として全国各地で様々な防災イベントが開催されています。

私達ひとりひとりが出来る事を しませんか？

①ハザードマップの確認

ハザードマップは、被災想定区域や避難場所、避難経路などを表示した地図のことです。

自分の身の周りの災害リスクを知っておきましょう。



②防災グッズを見直しましょう。

非常用持出袋の中身、備蓄している非常食や医薬品等の使用期限や消費期限は大丈夫ですか？

家族構成や年齢が変わることによって、必要な物も変わってくるので入替を行いましょ。

懐中電灯やラジオなど、きちんと使用できるか電池等もチェックしましょう。

③忘れないために、家族で共有しましょう。

同居・別居に関わらず家族の集合場所や連絡方法など、確認合いましょ。

お独り暮らしの方は、日頃親しくしている友人あるいはお世話になっている方へお伝えしましょ。



防災対策で重要な「自助」

こうした自分や家族の命を守るためのひとりひとりの取組みが多くな命を守ることに繋がります。

吉敷地区防災会では自治会と連携し学習会を開催しております。学習会開催希望の地区がありましたらお声かけください。

地区防災会
☎083-9222-3344

レポート

ともに支え合う古敷に

7月26日(火)、「小地区見守り訪問活動グループ員研修会」を開催しました。訪問活動は、高齢者が安心して暮らし続けるために、町内会長や民生委員、福祉員、老人クラブを中心にグループをつくり、見守りを行っているものです。



研修会では、古敷地域と高齢者数がほぼ同じ湯田地域の見守り活動について、湯田地区社会福祉協議会の増本好夫会長からお話を伺いました。その後、グループごとに見守り活動の情報交換や共有を図り、あいさつや声かけなど日常生活で無理なくできる見守りについて話し合いました。



ひねって、ねじって… バルーンアートに挑戦

8月1日(月)、夏休み講座「バルーンアート」を開催しました。講師は、「バルーンおじさんhario」こと小川博敏さん。

「ひねる」「ねじる」の簡単な手順だけでも工夫次第で多様な作品を作れることがバルーンアートの魅力の一つです。参加者は、一つの長細い風船からたくさん作品を作ることができました！



市長さん聞いてくださいー

8月8日(月)、伊藤市長が地域交流センターを訪れ、地域と市長が語り合う「やまぐち元気・未来トーク(移動市長室)」が開催されました。

「コミタク良城の取り組みや、有吉島獣対策、河川の環境整備などについて、市長に要望や意見が出されました。」



古敷地域が博物館に变身

YOSHIKURAラッピングミュージアム

8月3日(水)から6日(土)の4日間、地域交流センターで「第1回 YOSHIKURAラッピングミュージアム」を開催しました。

展示部門では、蝶や甲虫をはじめとした昆虫標本をじっくり観察。木の葉に隠れた昆虫を探すコーナーでは、みんな夢中になって目を凝らしていました。



3日(水)、4日(木)には、講座「ロボットプログラミング」(講師・県立山口博物館ミュージアムティーチャー)6日(土)には、「むしむし探検隊」(吉敷(講師・角田正明さん)を開催。自分でプログラミングしたロボットを走らせたり、昆虫や植物を観察しながら散策したり、様々な体験をしながら楽しく学びました。



つくってみよう！

マイナンバーカード

マイナンバーカードを作りませんか。9月末までに申請すると、最大20,000円分のマイナポイントが受け取れます。

【準備】申請には、交付申請書が必要です。(通知カードに付属、もしくは個人番号通知書に同封。)

紛失等でお手元がない場合は、再発行が可能です。お問い合わせください。

【申請方法】①スマートフォン、②パソコン、③郵便 ※詳細はQRコードから確認できます。



申請をお手伝いします

①山口市に住民登録がある方で、ご自身で写真を用意することが難しい方などを対象にオンライン申請のお手伝いをします。※予約制

【場所】市民課

【日時】毎週 火・水・木曜日(※祝日を除く) 9時~11時/14時~16時
②概ね10名以上のグループを対象に、市職員がご指定の場所に向きマイナンバーカード申請のお手伝いをします。※予約制

【マイナポイント】ポイントを受け取るためには申請が必要です。

【問い合わせ】市民課

マイナンバーカード交付担当

☎083-634-2627

FAX: 083-633-1081
E-mail: simin@city.yamaguchi.lg.jp





開店前には、お客さんが立ち並んでいるパン屋さん

京面団地の入口周りは、いつの間にか、和食、洋食のお店が小集合した飲食街に変貌しましたね。

そこに、朝10時に開店する BAKERY BRELO(ベーカリー・ブレイック)というパン屋さんがあります。

開店前にはよく、お客さんが入り口前に立ち並んで待っているんです。

気になったので、いろいろお話を聞いてみました。

1. 7年前に小郡でオープンしていましたが、今年3月当地に移転してきたそうです。

2. コロナ対策で店内は4名様まで。

3. 約45種類のパンを用意しています。低温で長時間熟成発酵されており、どれももちっとしています。

4. 材料は、主に北海道産の小麦を使用しています。マーガリンやショートニングを使用せず、バターを使用しているため、焼きたてのパンはとても良い香りがします。

奥のパン工場では、ご主人が一生懸命、パン生地をこねている音が聞こえていました。

私も食べてみましたが、とても美味しかったですよ。



吉敷のパン好きおじさん

おかげさまで

百寿を迎えることができました

私は上東二丁目在住の藤津浩子と申します。大正11年8月31日に生を受け、今年で百歳を迎えました。

私の誕生した当時は、関東大震災、原敬首相暗殺事件、更に第一次世界大戦後の不況の時期です。私の生まれ育った長野市も例にもれず厳しい生活が続きましたが、それでも私の生来の明るい性格からか楽しい幼少期を過ごせました。この性格が長生きの秘訣の一つかもしれません。父は優しく、よく遊びに連れて行ってくれましたが、母は私が小学校3年生の時亡くなりました。その後、父の仕事の都合で下関に転居し、当時、市内にあった安部女学校に通っていました。

10代から20代の青春時代は第二次世界大戦の真只中、食べるのがやっとという環境で、戦争の支援にも駆り出され、勉強等は殆ど記憶がない程です。勉強には関心があつたのでそのことがとても悔やまれてなりません。でも勉強は何歳になってもできると思っていますので今でも学習意欲はありますよ。なかなか頭には入らないですけれどね。(笑)

女学校卒業後、地元の企業に就職しました。戦時中でまともな仕事が出来ませんでした。結婚後息子に恵まりましたが、母子家庭となり、会社の寮母等色々な仕事をして

息子を育てました。長男がスクスク育ってくれたのが私の自慢です。今は、ひ孫の顔を見ることが出来て幸せそのものです。コロナ禍でひ孫に会えないのが寂しいです。

明るい性格が長生きの秘訣の一つと言いましたが、「好き嫌いなしの食欲旺盛」「お酒を適度に楽しむ」等も秘訣だと思います。皆さんも是非参考にしてみてください。

今は朝7時に起きて9時にデイサービスに行っています。帰ってからは趣味の編み物、ぬり絵をして過ごしています。デイサービスのない日は今もこつこつ勉強していますよ。今の生活に満足していますので、やることをしっかりと充実した日々を送りたいと思います。

色々なイベントへはなかなか参加できませんが、福寿会の楽しい情報を沢山いただき、これからも会員でいたいと思います。

最後に私の人生を漢字二字で表現すると「明」です。



編み物をする様子



吉敷地区食生活改善推進員監修

健康レシピ

「噛んで満足 ごぼうの卵炒め」

体重管理におすすめのレシピです。
ごぼうの香りがとてもよくちくわとの食感もいいですよ。
いつもの食卓の中に一品そえることで食物繊維が
多く満足感がアップします。
よく噛むと満腹中枢を刺激して食べすぎ防止に!!



材料

[2人分]

- ごぼう(斜め切り) 120g
- ちくわ(うす切り) 1本
- 細ネギ(2cm) 2本
- 卵 2個
- ごま油 大さじ1/2
- しょうゆ 小さじ1

※ごぼうはさがきではなく、
斜め切りにすることで、
満足感がアップ

作り方

- ① フライパンにごま油を熱しごぼうを炒める。
しんなりしたら、ちくわとしょう油を加えて炒め合わせる。
- ② 卵を溶き、①に回し入れ大きく混ぜながら炒め合わせる。
- ③ 卵に火が通ったら細ネギを加えて仕上げる。

1人分:エネルギー153kcal 蛋白質9.3g 脂質8.5g
食物繊維 3.5g 食塩相当量1.0g

リレーエッセイ

Relay Essay

028

やまだ みのる
山田 穂さん(上東)



定年を機会に、書斎の蔵書を整理しました。本当に必要なものだけを残し、一度すっきりさせたいと思ったのです。いざ取り組んでみると結構な量で、処分にかかれこれ数ヶ月かかりました。で、空いたスペースをどうしようかとあれこれ思案の結果、中高生の頃に熱中していた「1970・80年代のオーディオ空間」を再現することにしました。

カセットデッキは名機・SONY CF-2700(1976年製)、ラジオは、BCLの名機・SONY ICF-5900スカイセンサー(1975年製)、ジャイロアンテナが特色のNationalクーガRF-2200(1976年製)の整備済み完動品をオークションで揃えました。いずれも当時高くて手に入らなかったものばかりです。カセットテープは、邦楽の山下達郎、大瀧詠一、荒井由美、松田聖子、竹内まりやから、洋楽はビリー・ジョエル、カーペンターズ、ABBA、

ビージーズ、ボズ・スキャッグスまで懐かしいアーティストたちがずらり。大半のカセットテープが、今でもしっかりと再生できることに驚きます。

これらのオーディオ機器は、日本の各メーカーが競争して良い商品を作っていた時代、メイド・イン・ジャパン製です。プロ級の技術や部品が一般向け商品に惜しみなく投入されているため、音質も良く作りもしっかりしています。また、個々のスイッチやボタンを入れる・回すという機械操作や、振針式のレベルメーターなど、現代のデジタル機器にはない点も魅力です。何よりも、機器のデザインが素晴らしい、飾っていても絵になりますね。

日本全体が右肩上がりであった当時の社会や暮らしを振り返る空間は懐かしくて楽しく、勇気を与えてくれる気がします。





1木	●町内会長会 18:30～	ill
2金		
3土	●レノファ山口 VS 横浜FC 19:00～(みらスタ)	
4日	●市民スポーツ大会	
5月	●あいさつの日 ●広報委員会 17:00～	
6火		
7水	●育児相談 13:30～14:30(受付時間) P.2	ill
8木		
9金		
10土		
11日		
12月	●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～ ●コミタク良城利用促進キャンペーン	
13火	●コミタク良城利用促進キャンペーン	
14水	●レノファ山口 VS ツエーゲン金沢 19:00～(みらスタ)	ill
15木		ill
16金		

17土	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00	
18日		
19祝		
20火		
21水		ill
22木	●市有林 松茸山の入札 10:00～ P.2	
23祝		
24土		
25日		
26月	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 10:00～15:00	
27火		
28水	●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～	ill
29木		ill
30金	●楽楽楽「草木染め」 10:00～11:30 P.2	

10月のおもなイベント

- 2日 男子9人制バレーボール大会
- あいさつの日
- 3月 ホテル放流のつどい



「高齢者とワクチン接種」

先日、かかりつけ医院の配慮で、夫婦共々第4回目のワクチンを接種した(7月11日)。

この度のワクチン接種は私自身の健康状態が夏ばて等で弱っていたことも重なっていたが、徐々に食欲も出てきて一週間程度で元の健康状態に回復した。

こうしてコロナウイルスと戦う免疫力が作り上げられるのだらうと受け止めた。

最近の新聞報道に、第7波の感染主流は、子どもから高齢者に感染する特徴があり、重症感染者はワクチン接種回数が2回程度の人が目立つとのこと。

このようなことから感染率も拡大し、行動も制限がかけられない。

高齢者はいち早く、特権が与えられたチャンスを生かして、ワクチンをすくにも接種をして、孫や友人に接種を促す行動をすべきではないか。

「健康であれば何でもできる」

広報委員 吉貴政弘

[発行・編集]

吉敷地区広報委員会(〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)
☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)
☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)
☎083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト・フェイスブック
<https://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

